

公 表 日

平成27年 7月 2日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	本明川延伸区間堤防調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 長崎河川国道事務所長 木村 康博 長崎市宿町316-1
契約年月日	平成27年 6月26日
契約業者名	基礎地盤コンサルタンツ (株)
契約業者の住所	長崎県長崎市樺島町6-15
契約金額	24,948,000円 (税込み)
予定価格	25,444,800円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	長崎県諫早市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間 (自)	平成27年 6月27日
履行期間 (至)	平成28年 1月29日
備考	入札情報サービス (P P I) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約課程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 本明川延伸区間堤防調査検討業務
2. 履行場所 長崎県諫早市
3. 契約の相手方 住所：長崎県長崎市樺島町6番15号
会社名：基礎地盤コンサルタンツ株式会社 長崎支店
電話：(095)821-7150

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的・内容

本業務は、本明川延伸区間の堤防に関して、河川堤防としての質的評価を行い、その結果を踏まえ今後の対策工及びモニタリングに関する検討を行うものである。

2) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を29者が入手（ダウンロード）し、9者から参加表明書が提出され、9者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち5者を技術提案書の提出者として選定し、5者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰は最も優れた評価であり、かつ、特定テーマの「本明川延伸区間の軟弱地盤上において既設堤防強化対策検討を行う上での留意点について」に対する技術提案について、的確性・実現性が高く優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

長崎河川国道事務所 調査第一課長